

3.現状把握 アンケート結果-個人行動の内容

表2 Q.行動している内容 層別※

アンケート回答 層別	回数
不在時の照明OFF	50
離席時のPC・モニターOFF/スリープ設定	40
未使用時の電源OFF (設備・コンセント)	25
機材エコノミーOFF/温度設定の遵守	16
衣類等での電力不使用の体温調節	5
裏紙の活用	5
マン等の稼働時間を短縮する	3
充電済み、不要な電化製品の電源OFF	2
PCの不要ファイルを開閉する	1
からの(電力不使用)活用する	1
換気を早めに閉め室温維持	2

※複数回答がある為、N = 1以上のカウントです。

アンケート期間:2022/12/01~09 回答数:N=147
Q.オフィス内で、省エネについて行動していることはありますか?

①特に行動していない 28%
②一部行動している 48%
③行動している 24%

図6 省エネ行動実施比率

ITシステム部から推奨されている個人行動ができているとの回答が多かった。
省エネに関する推奨として展開された内容は対応しているとの回答が多かった。

3.現状把握 アンケート結果

Q: テクニカルセンター、A棟事務棟での省エネに対して、今思っていること、感じていることがあればご記入ください。

自由意見まとめ

図7 アンケートの自由意見まとめ

「節電対策」「効率的な換気方法」「空調改善」に関する意見が上位を占めた

3.現状把握 省エネ推進体制

テクニカルセンターでは過去に“省エネ委員会”という組織があり、当時の活動の名残を目にする事ができるが、現在省エネ委員会は存在していない。

環境委員会の構成について、東京本社と比較した。東京本社では、各部門の担当レベルも参加していることがわかった。

東京本社
本社・テクニカルセンター

図8 環境委員会の構成比較

3.現状把握 TC内の省エネ関連決め事調査

現状で、TC内の省エネに関する決り事はあるかな?

「テクニカルセンタールール」を見てみよう!
A棟内の掲示物を見てみよう!

現状…省エネに資する働く人の行動についての決り事は、少し不明瞭で、十分であるか疑問が残るところであった。

3.現状把握 一般的な省エネチェック観点

現状で、オフィスの一般的な省エネに関する観点の情報を取得することはできないかな?

省エネリーダー(過去 経産省所管団体)にて、各企業が省エネに取り組むためのガイドラインなどを見つかり、内容を確認した。その中には、オフィスでも活用できる省エネチェックリストがあり、これの「テクニカルセンター版」が作成できたいかな、検討をすることとした!

Technical Center Energy Saving Evaluation Sheet (TEES)

『TEES(通称 ティース)』の完成!!

3.現状把握 TCの省エネ評価

現状で、TCの省エネ取り組みについての総合評価ってどうなんだろう?

TEESの項目に基づいて、評価を行った!

評価結果
○率: 30%

特に残念だったのは、日常業務に組み込むべき必須級の内容の半分以上ができていなかったこと…

評価にご協力くださったみなさま、誠にありがとうございました!

3.現状把握 まとめ

○A棟電気機器の年間推定電力消費量の調査からエアコンの使用量が突出して一番高い。また、私たちが通常使用している蛍光灯、デスクトップPCが2番目、3番目に高い事がわかった。

○アンケート結果から

- ・28%の方が省エネに関する行動をしていないことがわかった。その理由としては、指示が無い事、なにをすれば良いかわからないからだとわかった。
- ・71%の省エネ行動をしている方の大半は、ITOから推奨されている個人行動や省エネに関する推奨として展開された内容は対応しているとの回答結果だった。

○省エネ推進体制について、TCでは過去に“省エネ委員会”という組織があったが、現在省エネ委員会は存在していない。

○TC内の省エネ関連決り事調査より、現状省エネに資する働く人の行動についての決り事は、少し不明瞭で、十分であるか疑問に残るところがあった。

○一般的な省エネチェック項目からTC版チェックシート『TEES(通称 ティース)』を作成した。

○TEESで現状を確認したところ、実施率(○率)は30%だった。

4.現状把握→目標設定

目標設定の前段階として、QCの活動期間や権限を踏まえ、TEESの中でも重要と考える全体の基礎事項や、エネルギー使用の占有率が高いと思われる空調や照明などの電気機器に関する項目を抜粋し、目標設定対象項目を整理した。さらに、活動期間内に○評価するもの、と申提案までとする項目を層別した。

目標対象として絞った項目の評価としては、○率:22%であった…でも進言に言えば頑張りが代があるということ!

4.目標設定

何を **TEES目標対象項目評価を**

いつまでに **2023年3月末までに**

どのくらい **全評価 ○or(○) 100%にする!**

※(○)とは上申提案完了の評価
現状は22%

5.特性要因図

図10 特性要因図

この図は、目標設定対象項目に×△がある理由を分析した特性要因図である。主要な要因として「具体的な指示が無い」、「内容の分析ができていない」、「電力量データの提示ができていない」などが挙げられている。

5.要因検証 省エネ委員会の必要性を検討していない

Internal Use Only
CS.2

重要要因候補：「必要性を検討していない(←省エネ委員会がない)」

過去のTC環境活動計画を確認してみました！



過去のTC環境活動計画を確認したところ、2012年度までは「省エネ委員会」の組織があったことは確認できたが、2013年度以降ではその存在があった記述はなくなっていた…
このタイミングで、TC計画からCO2削減が削がられたという変化があったため、必要性が影響していると考えられた。

過去のTC環境委員会議事録を確認してみました！



22年度からは、A3方針活動としてCO2削減計画が立案されていることから、その状況を確認。省エネ委員会活動の再発足について協議がされているかを確認した。
二人ひとりが取り組むべき省エネ活動の話も挙がっていたが、省エネ委員会の発足に関しては協議記録はなかった。よって、必要性の検討がなされていないと考えられた。

重要要因である！

2024/5/22

18

Copyright © Ahresly Corporation. All rights reserved.

5.要因検証 電気利用量の内訳を分析していない

Internal Use Only
CS.2

重要要因候補：「電気利用量、消費電力の内容分析および揭示をしていない」

TC環境事務局での消費電力の分析状況および揭示を確認してみました！



図11 TC電気使用量分析状況

電気使用量のデータは大きい項目に分けて把握をしている。しかし、各項目ごとの内容分析はしていないことが分かった。(A棟内の消費電力分析の深堀はしていなかった)また、電気利用量の揭示もされていない。

重要要因である！

2024/5/22

19

Copyright © Ahresly Corporation. All rights reserved.

5.要因検証 啓蒙活動・具体的な指示がない

Internal Use Only
CS.2

- 4階、全朝礼資料内の節電指示の有無を確認。→見当たりませんでした。
- 環境委員会議事録内で議題の有無を確認。→見当たりませんでした。
- A棟(事務棟)1階「会社からのお知らせ」掲示版にて省エネに関する指示の有無を確認。→見当たりませんでした。

- TCルール内のポロシャツタイプの制服に対する防寒着の指示の有無を確認。→見当たりませんでした。
- Ahresly Handbook(IT)には、PC周りの指示はあるが、節電のためのPC周りの指示はない。
- 不要な電気消灯の音声アナウンスはあるが、不要な電気の意味が不明瞭。
- フレックス勤務制度などで、節電アナウンスのタイミングが適切か不明瞭。



重要要因である！



ポロシャツタイプの制服の下にウルトラライトダウン着るの？

2024/5/22

20

Copyright © Ahresly Corporation. All rights reserved.

5.要因検証 防寒着禁止の理由が不明

Internal Use Only
CS.2

TCルールを確認してみました。



ダウン、ジャンパーの着用は可だが、上着としての着用が認められない(作業着の下に着なければならぬ)



排煙空間開放中は特に寒いので上着を着たいけど、作業着の下に着るのは不便…

重要要因である！

2024/5/22

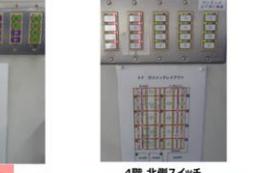
21

Copyright © Ahresly Corporation. All rights reserved.

5.要因検証 蛍光灯が番号記載で分かりにくい

Internal Use Only
CS.2

- レイアウト変更等により、座席位置は変わることがある。蛍光灯スイッチの対象範囲の表の記載が修正されていない。



2階 北側スイッチ
レイアウトが明記されている
→要因ではない

3階 北側スイッチ
レイアウトが現状と合っていない
→要因である！

4階 北側スイッチ
レイアウトが明記されているが、ワ
リースペース範囲が不明である
→要因ではないが、工夫の余地あり

2024/5/22

22

Copyright © Ahresly Corporation. All rights reserved.

5.要因検証 環境悪化による効率低下

Internal Use Only
CS.2

- 兵庫県姫路市市役所では、夏のエアコン設定温度を25℃にした結果、7万円の電気代UPで4千万円の残費削減が削減



論文: オフィスの温熱環境が作業効率及び電力消費量に与える総合的影響は26℃に対して28℃の効率悪化

日本国内に限定しても夏の28℃設定は業務効率低下が報告されている
重要要因であるし、最終的にはコストダウンになる可能性が高いが現在の日本では簡単には受け入れられない為、今回の活動対象外とする

2024/5/22

23

Copyright © Ahresly Corporation. All rights reserved.

6.対策立案

Internal Use Only
CS.2

各重要要因に対して、サークル員全員で具体的対策の立案と定量評価を実施。

表3 重要要因別→対策立案マストクス表

重要要因	対策立案	評価
1
2
3
4
5
6
7
8

全ての重要要因に対して対策が講じられること、重点志向として定量評価10点以上の対策を実施していくこととした。また、目標設定したTEES対象項目に効内容であるかの確認も行った。

表4 対策実施事項まとめ

No.	対策内容
1	環境活動あるべき姿の進言
2	グループ改善提案での省エネ改善進言
3	TC環境事務局等への省エネに資する取組進言
4	環境掲示版の設置
5	消費エネルギー・関連データの見える化
6	照明利用適正化のための進言
7	照明利用適正化のための見える化
8	省エネ活動事例の見える化
9	省エネ啓発・啓蒙の展開

方向性が同じ対策を個別・集約

2024/5/22

24

Copyright © Ahresly Corporation. All rights reserved.

7.対策実施 No.1 環境活動あるべき姿の進言

Internal Use Only
CS.2

SEOの観点や情報から、TC環境事務局へ体制用直直してもらうべき内容を整理し、説明用の資料を作成した。対策No.3と併せて、直接、TC環境事務局各へ説明していくこととした。



はじめに
現状、環境活動が多岐にわたっており、各部署間の連携ができていないことが課題として認識されています。本日は、環境活動の推進と、省エネ活動の推進との連携を図りたいと考えています。また、環境活動の推進と、省エネ活動の推進との連携を図りたいと考えています。また、環境活動の推進と、省エネ活動の推進との連携を図りたいと考えています。



2024/5/22

25

Copyright © Ahresly Corporation. All rights reserved.

7.対策実施 No.2 グループ改善提案による進言

Internal Use Only
CS.2

■ 1.参加型TCサイト環境委員会の発足を提案



■ TC A棟電気使用機器の電気使用量分析の提案



2024/5/22

26

Copyright © Ahresly Corporation. All rights reserved.

7.対策実施 No.3 TC環境事務局等への取組み進言

Internal Use Only
CS.2

対策No.1の体制用直直し、TCルールへの省エネ関連事項追加、空調利用最適化に資するドスコード見直し、昼休憩グループ見直しによる消灯最適化、環境掲示版創設など、省エネを進めるための基礎となる事項の改善について、環境責任者と、TC環境事務局かつ業務管理課長への提案会を実施。



提案会の中では、前向きなコメントもいただくことができました。

1.提案会内容の概観



2024/5/22

27

Copyright © Ahresly Corporation. All rights reserved.

